

株式会社Fit Founder、丸紅新電力株式会社と 太陽光発電設備の売買基本契約を締結

2027年度中にバルクでの低圧発電設備を譲渡予定



2026年5月15日、再生可能エネルギー事業を展開する株式会社Fit Founder（本社：東京都中央区、代表取締役：八賀 晋太郎）と、丸紅新電力株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 敦士、以下「丸紅新電力」）との間で、太陽光発電設備等の売買に関する基本契約（以下「本契約」）を締結しましたのでお知らせします。

契約締結の背景

生成AIの急速な普及を背景に、国内外でデータセンターの新設・増強が加速しています。データセンターは大量の電力を継続的に消費するため、電力需要は今後さらなる増大が見込まれています。同時に、脱炭素・RE100対応の観点から、データセンター事業者をはじめとする多くの企業が再生可能エネルギー由来の電力調達を強化しており、太陽光発電設備の安定供給に対するニーズはかつてないほど高まっています。

また、当社は日本政府が掲げる2050年カーボンニュートラル実現に向け、再生可能エネルギーの導入拡大が急務となるなか、これまで太陽光発電設備の開発・施工を通じてクリーンエネルギーの普及に取り組んでまいりました。

このたび、小売電気事業者である丸紅新電力と基本契約を締結することで、当社が開発する太陽光発電設備を安定的に需要家へと届けるサプライチェーンを構築します。増大する電力需要に対し、国内の再生可能エネルギー供給基盤の整備に貢献してまいります。

本契約の概要

(1) 契約形態	発電設備等売買基本契約
(2) 売主	株式会社Fit Founder
(3) 買主	丸紅新電力株式会社

本契約のポイント

① 大規模・長期のフレームワーク型契約

単発の案件売買ではなく、開発から譲渡に至る一連のプロセスを基本契約で規律するフレームワーク型の構造を採用。2027年度中にバルクでの低圧発電設備の安定的な供給を実現します。

② 厳格な品質・安全基準の設定

譲渡対象設備はハザードチェックおよび標準工事仕様書に基づく品質基準を満たしたものに限定。長期安定運用を前提とした設計思想を採用しています。

③ 再生可能エネルギーの地産地消モデルへの貢献

丸紅新電力を通じて地域の需要家への安定供給を通じた再生可能エネルギーの地産地消モデルを推進します。

今後の展開

当社は本契約を通じて、太陽光発電設備の開発・供給を加速してまいります。引き続き用地開拓から設備設計・施工・譲渡まで一貫した体制を強化し、日本のエネルギートランジションに貢献してまいります。

株式会社 Fit Founderについて

設立	2018年12月
資本金	2,000万円
本社所在地	東京都中央区晴海1丁目8-10 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX棟 9F
公式サイト	https://fit-founder.jp/
代表者	八賀 晋太郎
顧問	長田 忠千代（元三菱UFJ銀行代表取締役専務）
顧問	黒川 真人
事業内容	分散型エネルギーソリューション事業 再生可能エネルギー発電所および蓄電池インフラ開発事業 GXソリューション・新電力支援事業
支社	中部支社・西日本支社
適用規格	ISO/IEC27001:2022 & JISQ27001:2023 登録番号：IA240047

丸紅新電力株式会社について

丸紅株式会社の100%子会社として、電力小売事業を展開。法人・産業用顧客を中心に再生可能エネルギー電力の供給を手掛ける。

設立	2011年1月21日設立（2015年11月 丸紅新電力株式会社に変更）
資本金	1億円（丸紅株式会社100%出資）
本社所在地	〒100-8088 東京都千代田区大手町一丁目4番2号 丸紅ビル
公式サイト	https://denki.marubeni.co.jp/

【本リリース・取材に関するお問い合わせ】
株式会社 Fit Founder 総務課 TEL 052-898-4170